



日本連盟ホームページより

11月1日から「そとチャレラリー2022」がスタートします！こちらは、独立行政法人国立青少年教育振興機構が中心となって、ボーイスカウト・ガールスカウトとともに「お外でリアル体験！」をコンセプトにしたスタンプラリーです。

①体験活動推進元年

文部科学省は、令和4年度を「体験活動推進元年」、そして令和6年度までを「体験活動推進重点改革3か年」と位置づけ、コロナ禍で縮小した「リアルな体験」の機会を全国で充実させていこうとしています。今回、上記の三団体では、全国で、それぞれの団体が提供する「お外でリアル体験」の活動に、多くの児童に参加してもらえるようにこの事業を企画したものです。

この事業は、新しい事業として取り組むものではなく、ボーイスカウトであれば、全国で展開している「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然体験あそび」の中で、スタンプラリーを実施してもらうことで展開できる内容となっています。ぜひ、ご活用ください。

「体験活動推進元年」関連記事：https://www.scout.or.jp/member/scoutingmagazine202209_26/

②そとチャレラリー2022の仕組み

それぞれの地域で行う体験活動の折に活用できるスタンプラリーです。スタンプラリーは、期間中に最大で5つのカテゴリーの体験活動に参加を行い、各会場で専用用紙に参加の証として「スタンプ」や「シール」を押したり、貼ったりしてもらいます。

1回の会場（体験活動の参加の機会）で、全てのカテゴリーを集められようにする必要はありません。次回の機会に参加を繋げられるように「次回に参加すると、もっとスタンプ（シール）が集まるよ」など、自隊の活動の体験会などにもお誘いください。

スタンプラリー台紙は、事業担当者（団など）で、このページに示すデータを参加者分印刷し、事業当日に配布します。

参加者はスタンプ（シール）を集めたら、懸賞プレゼントに応募できます。（応募のための切手は参加者で用意）

プレゼント品 <https://taiken-challenge.jp/>

応募先 独立行政法人国立青少年教育振興機構「そとチャレラリー」係

応募期間 令和4年11月1日（火）～令和5年2月28日（火）

※ 抽選結果の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

③スタンプラリー台紙と印刷方法

スタンプラリーの台紙は、郵便で出せるハガキ大の用紙に印刷します。

④展開上の諸注意

スタンプやシールは、なるべく市販のもの以外で、オリジナルなものをご用意ください。例えば、木の葉シールなども使えます。

スタンプラリーは、異なる体験の数で参加者が応募できます。カテゴリーは最大で5つとなります。応募は2つ以上から可能です。

カテゴリーの例：ハイキング、野外料理、火おこし、工作、ロープ結び、天体観測、自然観察、自然あそび（ゲーム）・・・など。それぞれの会場での体験をスタンプ台紙に記載してください。

1回の活動や集会で5つの体験がなくても、期間中に参加した活動での体験で応募できます。

異なる会場（違う団や青少年教育機構、ガールスカウト）での体験もカウントできます。この場合、異なる会場でのカードを持参する参加者もいますので、ご対応ください。